

## 応募事業所のエコ通勤実施事例

### (事例 1) 山金工業株式会社 森田工場 (福井県福井市)

自動車通勤者の割合が高いため、環境への取組みの一環として、自動車通勤者の割合を 10%減らすことを目標に、エコ通勤を実施。実施後、週に 1 回以上、自転車や徒歩で通勤する従業員は、従前は 1 割前後だったのに対して、4～5 割程度まで増加した。

#### 【具体的な取組内容】

- ・ コミュニケーション・アンケートにより、個々の従業員に対する交通行動の転換を促進
- ・ 自転車や徒歩による通勤者に対する手当の新設を提案
- ・ 駐輪場の拡大 等

### (事例 2) 株式会社赤羽金属製作所 第二事業本部

#### (神奈川県愛甲郡内陸工業団地内)

ISO14001 での活動の一環として、従業員に、鉄道やバスの情報を提供することや自転車通勤を推奨してきたところ、更なる環境教育のためエコ通勤を実施。エコ通勤に取り組んだことで、通勤以外の業務上の自動車利用の際に、アイドリングストップを行うなど、従業員の意識が向上した。

#### 【具体的な取組内容】

- ・ コミュニケーション・アンケートにより、個々の従業員に対する交通行動の転換を促進
- ・ マイカー通勤から自転車通勤等に変更した場合でも、マイカー通勤と同額の手当を支給するなどの通勤制度の見直し 等

### (事例 3) 京都市役所全 614 事業所 (内アンケート実施事業所数 495 事業所)

#### (京都府京都市) (アンケート実施事業所とは、エコ通勤アンケートの実施対象者のいる全事業所)

健康や環境等の問題に配慮しつつ、過度な自動車利用から、公共交通機関や自転車・徒歩の利用促進への自発的な転換を促すため、市役所全事業所を対象として、エコ通勤を実施。

#### 【具体的な取組内容】

- ・ コミュニケーション・アンケートにより、個々の従業員に対する交通行動の転換を促進

- ・ 市内中心部等の事業所敷地内におけるマイカー駐車を原則禁止
- ・ 自転車通勤の手当の増額 等

**(事例4) さいたま市役所 12 事業所 (埼玉県さいたま市)**

自動車に頼らないライフスタイルへの転換を市民に呼びかけていくに当たり、まずは市職員が行動する必要があるとの認識から、エコ通勤を実施。

**【具体的な内容】**

- ・ コミュニケーション・アンケートにより、個々の従業員に対する交通行動の転換を促進
- ・ 住民及び企業を対象に、エコ通勤の推進に関する講演会を開催
- ・ 車通勤が定着する前の新入職員を対象にエコ通勤の啓発を実施 等

**(事例5) 株式会社ミダックホールディングス他 6 事業所 (静岡県浜松市)**

社内の環境意識向上や温室効果ガス削減のため、「エコポイント制度」によるエコ通勤の推進を実施しているが、エコ通勤の取組みをさらに進めていく。

**【具体的な取組内容】**

- ・ コミュニケーション・アンケートにより、個々の従業員に対する交通行動の転換を促進
- ・ マイカー以外で通勤する場合に、通勤手段に応じ報奨金を付与する「エコポイント制度」を導入 等